

# 見て！聞いて！

～就職志望の生徒に、まず考えて欲しいこと～

## 何のために働く？ 何を得たい？

Q1: あなたの価値観に該当する  
もの全てに○をつけましょう

Q2: 該当する中で特に大切にしたい  
価値観を選びましょう

- 【 】 自分自身の成長
- 【 】 社会に貢献する
- 【 】 やりがい・充実感を得る
- 【 】 自分の能力・可能性を試す
- 【 】 様々な人との関わりを持つ
- 【 】 社会との関わりを持つ
- 【 】 人に認められる
- 【 】 能力を企業に役立てる
- 【 】 自立した生活を送る
- 【 】 個性の発揮
- 【 】 その他 ( )



皆さんの「働くイメージ」と、実際ではどんな違いがあるのでしょうか？家族などの身近な「働く人」に話を聞いてみましょう。思いがけない気付きや発見があるかもしれません。

多くの企業から、新入社員の「働くことへの関心・意欲・態度・目的意識・責任感・意思の未熟さ」が指摘されています。遠くない未来、皆さんも社会人・職業人としての自覚ある行動が求められます。生きがいのある人生を目指すためには、正しい職業観が必要となるため、高校生のうちから【働く意味・社会人としての意識】とはどんな事かを考え、行動することが大切です。

## 自分自身のことを整理しておく！

普段から、自分が将来どういう仕事に就きたいのかを念頭において、自分自身のことを分析しておきましょう。自己分析を繰り返しておく、自分のやりたい仕事、自分の希望する生き方が見えてきますし、そのために必要な能力を磨くために、どんなことをしたらよいのかも分かるでしょう。

また、自分のどのような点がセールスポイントになるか分かっていると、自信をもって面接に臨むことができます。

### 【自己分析チェックポイント】

#### ① これまでの生活を振り返ってみる

- ・ 何に興味を持ち、どういうことに打ち込んでいるか。
- ・ 部活動やアルバイトの経験から何を学び、どう成長したか。
- ・ どのようなことに感動したか。挫折したのはどのような時か。そのときどう感じ、どう克服したか。

など

#### ② 自分の能力・適性について考える

- ・ 自分の性格の特長はどこにあるか。
- ・ どのようなことにやりがいを感じるか。
- ・ 自分のセールスポイントは何か。
- ・ どのような仕事に興味があるか、その理由は何か。
- ・ 集団の中で、どんな役回りが多いか。
- ・ 家族や友人からどう評価されることが多いか。

など

### 【自己分析の注意点】

#### ① 本音で書く

自己分析を行う際に重要なのは、客観的に見つめることです。自分を飾らず本音で書くことは、自分に合った仕事は何かを考える第一歩です。

#### ② 友人や知人の意見も聞く

自分のことを知るためには、自分で自分のことを客観的に見るだけではなく、他者の目から見た自分を知ることも重要です。

#### ③ 何回も繰り返し書いてみる

価値観や仕事に対する考え方も変化していくので、自己分析は1回だけ行ってそのままにするのではなく、繰り返し行うことで、自分自身の理解が進みます。